

平成 21 年度集合契約請求データ例集

請求データ例①・・・特定健診のみの実施

請求データ例②・・・特定健診＋詳細な健診（貧血検査）

請求データ例③・・・特定健診＋生活機能評価（チェック）

※但し生活機能評価は市町へ紙請求

請求データ例④・・・特定健診＋生活機能評価（検査）

※但し生活機能評価は市町へ紙請求

請求データ例⑤・・・特定健診＋生活機能評価（チェック）

請求データ例⑥・・・特定健診＋生活機能評価（検査）

請求データ例⑦・・・被爆者健診（一般検査・肝機能検査）を同時実施

※（特定＋被爆者健診，特定＋生活機能評価＋被爆者健診）

データ例は国保連システム画面を基にしております

※ データ事例には，請求データのみを示しておりますので，それに対となる検査結果データも必要となることも，ご注意ください。

請求データ例①<特定健診のみ>

決済情報			
請求区分	基本的な健診	委託料単価区分コード(注1)	個別健診

窓口負担情報(注2)

	窓口負担コード	負担金額	負担率	保険者負担上限額
基本的な健診項目		① 円	%	
詳細な健診項目		円	%	
追加健診項目		円	%	

単価情報

		単価(円)	
基本的な健診		8,100	円
詳細な健診	貧血検査		円
	心電図		円
	眼底検査		円

請求情報

基本的な健診の窓口負担金額	①	円
詳細な健診の窓口負担金額		円
追加健診・人間ドッグの窓口負担金額		円
単価合計金額	8,100	円
窓口負担金額	①	円
他の検診による負担金額		円
保険者への請求金額	8,100-①	円

国保連は入力
できません

<データ入力注意点>

注1 委託料単価区分コードについて

個別健診 or 集団健診の2種類がありますが、集団健診契約を市町と個別に契約していない健診機関においては、必ず個別健診となります。

注2 窓口負担情報について

(1) 必要な情報は受診券に記載されていますので、受診券を確認のうえ入力して下さい。

(2) 窓口負担コードについては、広島県内の国保保険者は、

受診者は負担なし or 受診者は定額負担のどちらかです。

請求データ例②<特定健診+詳細な健診(貧血検査)>

決済情報			
請求区分	基本的な健診+詳細な健診	委託料単価区分コード	個別健診

窓口負担情報

	窓口負担コード	負担金額	負担率	保険者負担上限額
基本的な健診項目		① 円	%	
詳細な健診項目		② 円	%	
追加健診項目		円	%	

単価情報

		単価(円)	
基本的な健診		8,100	円
詳細な健診 (注)	貧血検査	231	円
	心電図		円
	眼底検査		円

請求情報

基本的な健診の窓口負担金額	①	円	
詳細な健診の窓口負担金額	②	円	
追加健診・人間ドッグの窓口負担金額		円	
単価合計金額	8,331	円	
窓口負担金額	③(=①+②)	円	
他の検診による負担金額		円	
保険者への請求金額	8,331-③	円	

国保連は入力
できません

(注)事例は、貧血検査のみを示しています。

心電図・眼底検査を実施した場合は、単価情報に心電図(1,365 円)・眼底検査(1,176 円)を入力してください。

請求データ例③<特定健診+生活機能評価(チェック)>

※生活機能評価は紙請求

決済情報			
請求区分	基本的な健診	委託料単価区分コード	個別健診

窓口負担情報

	窓口負担コード	負担金額	負担率	保険者負担上限額
基本的な健診項目		① 円	%	
詳細な健診項目		円	%	
追加健診項目		円	%	

単価情報

		単価(円)	
基本的な健診(注1)		5,265	円
詳細な健診(注2)	貧血検査		円
	心電図		円
	眼底検査		円

請求情報

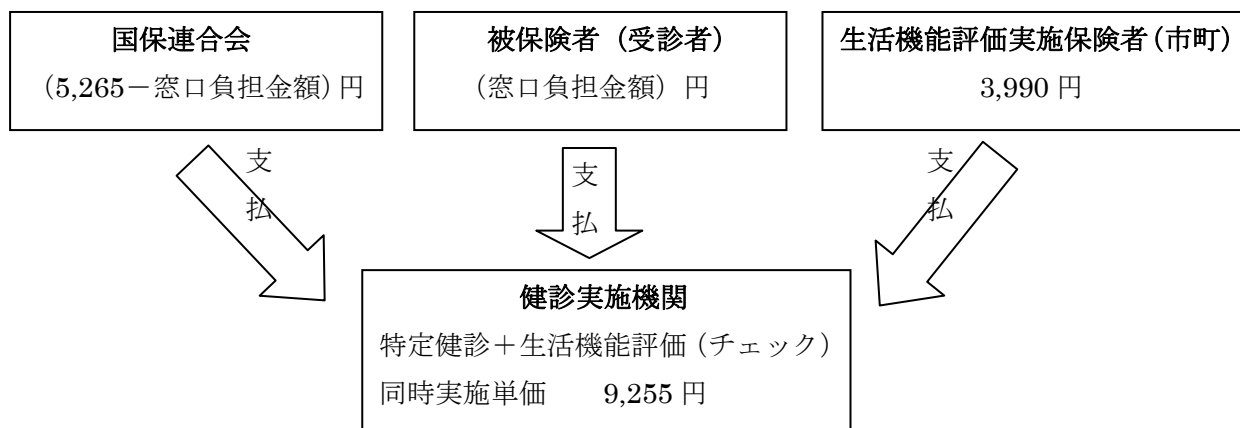
基本的な健診の窓口負担金額	①	円	
詳細な健診の窓口負担金額		円	
追加健診・人間ドッグの窓口負担金額		円	
単価合計金額	5,265	円	
窓口負担金額	①	円	
他の検診による負担金額		円	国保連は入力 できません
保険者への請求金額	5,265-①	円	

(注1) 8,100 円(基本健診単価) - 2,835 円(生活機能チェックとの重複部分) = 5,265 円

(注2) 詳細な健診を実施した場合は、基本的な健診単価以外、事例②と同様の請求となります。

<参考情報>

●健診費用の支払の流れ



請求データ例④<特定健診+生活機能評価(チェック・検査)>

※生活機能評価は紙請求

決済情報			
請求区分	基本的な健診	委託料単価区分コード	個別健診

窓口負担情報

	窓口負担コード	負担金額	負担率	保険者負担上限額
基本的な健診項目		① 円	%	
詳細な健診項目		円	%	
追加健診項目		円	%	

単価情報

		単価(円)	
基本的な健診(注1)		3,837	円
詳細な健診(注2)	貧血検査	円	下記に示すとおり、請求はありません。
	心電図	円	
	眼底検査	円	

請求情報

基本的な健診の窓口負担金額	①	円
詳細な健診の窓口負担金額		円
追加健診・人間ドッグの窓口負担金額		円
単価合計金額	3,837	円
窓口負担金額	①	円
他の検診による負担金額		円
保険者への請求金額	3,837-①	円

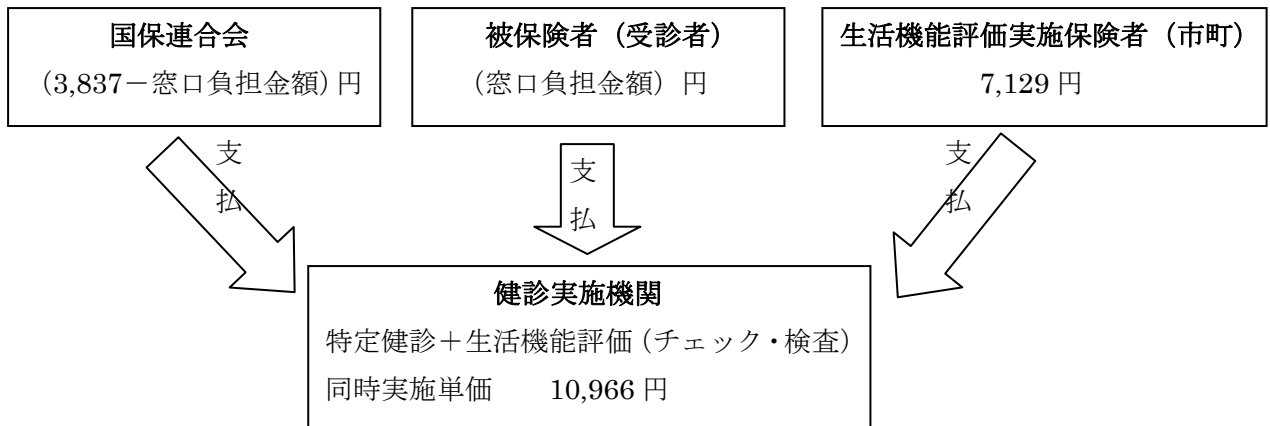
(注1) 8,100 円(基本健診単価) - 4,263 円(生活機能チェック・検査との重複部分) = 3,837 円

(注2) 生活機能評価(検査)との同時実施の場合、貧血検査・心電図は、生活機能評価(検査)の必須項目であるため、市町への請求(紙請求)となります。

国保連への請求は、眼底検査のみとなりますので留意してください。

<参考情報>

●健診費用の支払の流れ



請求データ例⑥＜特定健診＋生活機能評価(チェック・検査)＞

決済情報			
請求区分	基本的な健診＋追加健診項目	委託料単価区分コード	個別健診

窓口負担情報				
	窓口負担コード	負担金額	負担率	保険者負担上限額
基本的な健診項目		① 円	%	
詳細な健診項目		円	%	
追加健診項目		② 円	%	

単価情報		単価(円)	
基本的な健診(注)		6,672	円
詳細な健診	貧血検査		円
	心電図		円
	眼底検査		円
追加健診	赤血球数	231	円
	血色素量[ヘモグロビン値]	0	円
	ヘマトクリット値	0	円
	心電図(所見の有無)	1,365	円
	心電図(所見)	0	円
	アルブミン	1,543(注)	
	反復唾液嚥下テスト	0	
	視診(口腔内含む)	0	
	触診(関節可動域含む)	0	
	打聴診	0	
	生活機能評価の結果1	1,155	
	医師の診断・医師の氏名(生活機能評価)	0	円
	1. バスや電車で1人で外出していますか	0	円
	2. 日用品の買物をしていますか	0	円
	3. 預貯金の出し入れをしていますか	0	円
	4. 友人の家を訪ねていますか	0	円
	5. 家族や友人の相談にのっていますか	0	円
		省略	
			円
22. (ここ2週間)これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	0	円	
23. (ここ2週間)以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる	0	円	
24. (ここ2週間)自分が役に立つ人間だと思えない	0	円	
25. (ここ2週間)わけもなく疲れたような感じがする	0	円	

請求情報		
基本的な健診の窓口負担金額	①	円
詳細な健診の窓口負担金額		円
追加健診・人間ドッグの窓口負担金額	②	円
単価合計金額	10,966	円
窓口負担金額	③(①+②)	円
他の検診による負担金額		円
保険者への請求金額	10,966-③	円

国保連は入力
できません

(注)8,100 円(基本健診単価)-1,428 円(※)=6,672 円

※ 特定健診から差引く生活機能検査の額 4,263 円と、生活機能チェックの額 2,835 円の差額です。
減額した※分については、アルブミンへ増額(115+1,428)とし請求することになります。

請求データ例⑦<被爆者健診(一般検査・肝機能検査)を同時実施>

決済情報			
請求区分	基本的な健診	委託料単価区分コード	個別健診

窓口負担情報

	窓口負担コード	負担金額	負担率	保険者負担上限額
基本的な健診項目		① 円	%	
詳細な健診項目		円	%	
追加健診項目		円	%	

単価情報

		単価(円)	
基本的な健診		注	円
詳細な健診	貧血検査		円
	心電図		円
	眼底検査		円

請求情報

基本的な健診の窓口負担金額	①	円	
詳細な健診の窓口負担金額		円	
追加健診・人間ドッグの窓口負担金額		円	
単価合計金額	注	円	
窓口負担金額	①	円	
他の検診による負担金額		円	国保連は入力 できません
保険者への請求金額	注-①	円	

(注)同時実施した被爆者健診により以下の金額を入力してください。

- ①被爆者健診(一般検査)・・・3,565 円
- ②被爆者健診(一般検査+肝機能検査)・・・1,580 円

※ 被爆者健診と他の健診を同時実施した場合は、国保連への請求は特定部分のみの請求となります。この場合の被爆者健診分と生活機能評価分は、県及び市町への直接請求してください。